

# 希望する進路の実現を目指して

北園高校 進路指導部

## 自分の生き方を探る

自分の進路を決めるのは簡単ではありません。自分の人生は一つですが、人類の数だけ人生があります。中学卒業→高校進学と異なり、**高卒後の進路は誠に多様**です。文学部と工学部では、その後の人生もおのずから異なってきます。しかも「万人の正解」はありません。自分しか分からないのですから、安易に流されてはなりません。自分の関心分野をつかみ、自分の進路に具体化していくことが大切です。**まず授業や様々な学校体験を大切にして、自分の「第一志望」は何かを探るとよいでしょう。**

## 自ら調べる習慣をもとう

進路を考えるには、大学や学部・学科、入学試験の仕組みを調べ、職業を知る必要があります。「○○になりたい」と夢見ている、**イメージだけで吟味されていない情報**に基づく場合もあります。そのため学校での進路指導の時間、キャリアガイダンスや進路指導室にある各種資料、インターネットサイトの情報が不可欠です。真に自らの興味・能力・適性に合った「第一志望」に近づくには**自ら「調べる」習慣を持つ**必要があります。特に新入試となる皆さんには、より自分と進路先を分析することが大事です。

## 自分を理解し、体験し、進路理解を深めよう

どんな進路選択をしても、自己理解が不十分だと厳しい現実遭遇します。看護系に進学した学生が実習で血を見てパニックに陥り、そこで初めて自分が不向きだと知り、退学したという話を聞きます。看護体験、広く言えば「大学訪問」など**自分で体験すること**の重要さは決定的です。自分のことは自分が一番知っている、と安易に思い込まず、先生や友人とはもちろん、家族とも**進路についてよく話し合う**ようにしましょう。また「ワクチンで感染症撃退だ」だから「医学部だ」というのも早計です。生命工学系などワクチン研究できる学科<学部<大学も検討することが重要です。社会は高度化・複雑化し、知らない事がたくさんあります。ともかく「**吟味されていない知識**」で判断せず、人に相談し、視野を広げ、体験機会を増やし、チャンスをつかむことが大切です。

## 情報化への対応

現代は「情報過多・氾濫の時代」です。大切なのは、何が必要な情報か判断し活用することです。進路指導室にある学校案内や入試要項、赤本等の過去の入試問題等を積極的に利用し、**自分にとって本当に必要な情報を収集**してください。まずは、検索機能を活用し、大学の**公式ホームページ**を開きましょう。

## まず大学を研究しよう

皆さんが受験するのは**新しい入試**です。今まで以上に**自己理解**と**大学研究**が必要です。大学研究には、各大学の発表する**三つの「ポリシー」**の分析が、入試対策上でもポイントになります。

**<実例研究>**で用語・見どころ・コツをつかみ、各人で志望校・学部について調べてみましょう。

「大学訪問」などで体験した「実感」も大切です。**新入試には、知力・気力・協力の3つ**と、「第一志望貫徹主義」につながる「志」が一層大事になります。そのためにも大学・学部を知りましょう。

# 令和2年度 北園高等学校 進路指導重点目標

- ① 基礎学力を充実させ、生徒の第一志望の進路実現を目指す。
- ② 生徒の進路目標や自己目的の早期発見の為に、『信州北園プロジェクト』を含んだキャリアガイダンスを創意工夫する。
- ③ 進路ガイダンスや進学資料を充実させ、実際に役立つ情報を提供する。

## <1, 2 学年進路スケジュール>

月	1 学 年	2 学 年
4	入学式・オリエンテーション 新入生セミナー（キャリア教育） 個人面談月間	保護者会 個人面談月間
5	個人面談月間 進路アンケート	個人面談月間 進路アンケート
6	保護者会（13日）	
7	キャリアガイダンス 記述模擬試験（ベネッセ） オープンキャンパス指導 学部・学科調べ 夏季講習 勉強合宿（22日～25日・信州八ヶ岳）	大学キャンパス訪問 記述模擬試験（ベネッセ） オープンキャンパス指導 夏季講習 夏季特別講習
8	オープンキャンパス参加 夏季講習	オープンキャンパス参加 夏季講習
9	7月模試結果分析会（教員対象） 進路集会「卒業生の話を聞く会」	7月模試結果分析会（教員対象） オープンキャンパス報告書提出 進路集会「卒業生の話を聞く会」 進路ガイダンス「科目選択に向けて」
10	個人面談月間 進路ガイダンス（「進路の手引き」を活用） 記述模試 保護者会	個人面談月間 記述模試
11	進路アンケート 進路講演（駿台）	3年次選択科目希望調査 進路アンケート 保護者会
12	学部学科紹介（各大学） 11月模試結果分析会（教員対象）	11月模試結果分析会（教員対象） 進路講演（駿台）
1	記述模擬試験（ベネッセ）	記述模擬試験（ベネッセ）
2	1月模擬試験結果分析会（教員対象）	1月模擬試験結果分析会（教員対象） 保護者会（駿台講演） 共通試験対策ガイダンス 進路ガイダンス「大学入試と心構え」 マーク模試
3	合格速報会	合格速報会
随 時	英数国の週末課題 「進路NEWS」発行 ホームルームでの進路説明 進路部教員による個別進路相談	英数国の週末課題 「進路NEWS」発行 ホームルームでの進路説明 進路部教員による個別進路相談

### <3 学年進路スケジュール>

月	全体・一般入試	推薦入試関係	専門学校	就職
4	進路アンケート 個人面談 保護者会（進路ガイダンス） 大学予約奨学生募集<庶務部>		専門学校希望者個別相談 （進路指導部）	公務員試験案内／個別 相談（進路指導部） 就職希望者個別相談 （進路指導部）
5	看護・医療ガイダンス 夏季講習予定表発表	推薦入試ガイダンス		
6	保護者会（外部講師講演） マーク模試（ベネッセ）＊ 進路ガイダンス（事例研究）	小論文対策ガイダンス		国家公務員試験受付
7	記述模擬試験（ベネッセ）＊ 各大学入試要項発表 夏季講習 個人面談	公募推薦・AO入試要項取 り寄せ（生徒各自） 指定校推薦一覧公示 推薦入試ガイダンス（2回）		都・特別区公務員試験 受付 受験者面接指導 就職希望者校内選考
8	オープンキャンパス参加 夏季講習 個人面談	AO入試 小論文対策・学科に関する 読書等		就職希望者会社訪問
合 格 へ の カ ギ ！	<p>〔4月から夏休みまで〕 自己チェック→学習の方針→基礎力を万全に&lt;日々の全授業を大切に活用する&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>過去問（赤本など）で出題されている教科・科目・分野・傾向や特徴をつかむ →1年間自分が勉強すべき事柄を把握する。</li> <li>不得意科目の対策。特に英語・古典・数学等入試の合否に致命的となる科目 →夏休み終わりまで（英語は入試直前まで）十分集中して、克服につとめる。</li> <li>学校の授業で範囲が終わっていない科目の対策（日本史・世界史や数Ⅲや理科等）。 （1）予習・復習を受験対応型にする。（例：問題演習を多く行う） （2）教科書を自分で先の方まで進める。</li> <li>3年の授業で受験科目に含まれるもの →予習・復習を受験対応型にする。（例：問題演習を多く行う）</li> <li>共通テストレベルの1,2年の授業で終わった科目（社会・理科基礎・数学ⅠⅡAB等）と継続して学力向上する科目（国語・英語等） （1）基礎事項を復習。教科書程度の問題や重要事項、公式を整理し完璧に覚える。（使用済教科書や問題集可） （2）基礎的な問題がすべて解けるようにする。</li> </ol> <p>注：2,5は予備校の活用も可だが、利用目的を明確に設定すること&lt;高校受験と大違い&gt;。自学自習でもできる。 〔期末テスト～夏休み〕 基礎力の充実・不得意科目の克服→応用段階へ 自由になる時間が多い。上の2,3,4,5で不十分だったものを完全に。</p>			

注：「＊」はドッキング判定。共通テスト型＋記述型の結果なので国公立大の合格判定で特に重要。

月	全 体・一般入試	推薦入試関係	専門学校	就 職
9	共通テストガイダンス・受験案内配布→出願（学校一括） 外部マーク模試（ベネッセ・駿台）	指定校推薦ガイダンス 指定校受験希望申し込み 指定校校内選考 出願手続き 面接対策ガイダンス		就職先企業出願 採用試験～就職内定 国家・都・特別区公務員一次試験
10	共通テスト出願 記述模試（ベネッセ・駿台＊校内） 出願指導ガイダンス（文理別）	模擬面接	看護・医療系個別指導 推薦入試出願 受験（面接・小論文等）	公務員二次試験
11	マーク模試（ベネッセ・駿台＊校内） 受験校決定面談、受験スケジュール作成 出願指導ガイダンス（ベネッセ） 募集要項取り寄せ（生徒各自）	受験（面接・小論文等） 推薦受験報告書作成→進路部へ	一般入試出願	公務員二次試験合否結果
12	河合塾共通テストプレまたは駿台共通テストプレ（外部会場） 模試分析・出願指導検討会（教員） 調査書発行願提出	合否連絡 合格体験記作成→「進路NEWS」等	看護医療系出願指導 合格体験記作成→「進路NEWS」等	合格体験記作成→「進路NEWS」等
1	一般入試出願 私立大共通テスト利用入試出願 大学入学共通テスト（16,17日） 自己採点 国公立大個別試験出願指導検討会 国公立大二次試験出願・指導	合格大学からの課題作成・提出 共通テスト（学力確保）		
2	私立大入試 国公立大個別前期試験（25日～）			
3	「さくらカード（後輩への応援メッセージ）」記入 国公立大個別中期試験（8日～） 国公立大個別後期試験（13日～） 卒業式（14日） 進路結果報告書、合格体験記作成			
合格へのカギ！	<p>〔9月から12月上旬〕落ち着いて実力を付ける重要な3か月余&lt;学校中心の朝型生活リズム堅持&gt;</p> <p>1. 実際の受験問題が解ける力を付ける。</p> <p>（1）受験によく出る発展事項を身につける。受験問題集や模試をやりながらの練習や暗記をする。</p> <p>（2）不十分だった分野等は、基礎に戻り教科書や問題集で補強する。</p> <p>2. 国公立大志望で共通テスト対策の人：どうしても社会・理科のどちらかの科目が遅れがち。集中してやれば1,2ヶ月で自信がつく位になる。集中してできる時、<b>各配点も確認して具体的な得点目標を設定</b>しよう。合格効率も大事。</p> <p>3. 模擬試験で現役生のAB判定（合格可能）が出るのは11～12月以降。それまでは<b>安易に志望校のレベルを落とさない</b>ように。なお模試は年間5回以上受ける。</p> <p>〔最後の直前の3か月余り〕出願・受験へ</p> <p>私立大の3月入試や国公立大の後期試験まで、<b>実はまだ3ヶ月も勉強期間がある</b>。勉強が遅れた人も最後まであきらめず、<b>ねばり強く挑戦することで、合格できる</b>（精神的に自分を追い込み過ぎないことも大切）。勉強は時間より質を大切に、十分な健康と大きな心をもつこと。<b>先輩の実例</b>に学ぼう。</p>			

※「進路 NEWS」、各種模試の予定、3学年主体の説明会等が、随時上記の表に入ります。